

美浦村まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法

- 1 美浦村まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）では、4項目の「基本目標」と11項目の「施策」及び施策に関する15項目の重要業績指標（以下「KPI」という。）、更に74の「主要事業」を設定しています。今回の評価は、資料1を使用して各基本目標で掲げた「数値目標」及び施策の「KPI」について行うものとし、主要事業については、特に所見があるものについてご意見をお伺いしたいと考えています。
- 2 基本目標及び施策のKPI評価は、それぞれの現状値、目標値、そして平成30年度の実績値を勘案し下記の基準により行うこととします。

※目標値に対する評価の考え方

総合戦略の現状値は、原則27年度を基準として4年後の31年度に目標値が設定されているため、それぞれの年度の達成基準（1年目25%、2年50%、3年目75%、4年目（令和元年度）100%）を設定して評価を行います。したがって、30年度は3年目として目標値に対し75%に達しているかどうかを下記の基準表により判断する方法で行います。

ただし、目標値が現状値から減少する想定の場合等は、「個別のコメント」による評価を行うこととします。

※達成率の計算式

$$\text{達成率} = (\text{実績値} - \text{現状値}) / (\text{目標値} - \text{現状値}) \times 100$$

(1) 基準表

	評価基準	評価
A	平成30年度の実績値が目標値の75%を超えている場合（達成率75%以上）	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。
B	平成30年度の実績値が目標値の75%に対して、達成度が60%以上～100%未満の場合（達成率45%以上75%未満）	目標値の達成に向けて、概ね進んでいる。
C	平成30年度の実績値が目標値の75%に対して、達成度が60%未満の場合（達成率45%未満）、あるいは実績値が現状値を下回った場合	目標値の達成に向けて、改善や工夫が必要と思われる。
I	目標値が現状値から減少する想定の場合、又は達成率が算出できない場合	個別のコメント。

(2) その他

上記「評価」の他、ご意見があれば委員意見を評価シートに記載してください。